

# 五感でみる てんらんかい

感覚をひらいて、作品をみてみましょう！

人にはモノを「みる(視覚)」「さわる(触覚)」「におう(嗅覚)」「あじわう(味覚)」「きく(聴覚)」という五つの感覚があります。この中で作品鑑賞は「視覚」から捉えがちですが、この展覧会ではこの「視覚」以外の「触覚」「嗅覚」「味覚」「聴覚」の四感に注目しながら作品を楽しみます。

まず、「さわる(触覚)」では材料のちがいを比べながら作品に親しみ、「におう(嗅覚)・あじわう(味覚)」では嗅覚や味覚を感じながら作品をみます。「きく(聴覚)」では音やリズムを想像しながら作品をみます。

つぎに、「さわる」「におう」や「あじわう」「きく」など四感の要素を組み合わせ、作品を鑑賞します。そして、五感全てからも作品に親しみます。

展示作品にはさわれませんが、展示してあるいくつかの絵画作品については、ワークシートを使って「触覚」や「嗅覚」を体験できるコーナーもあります。

作品をより楽しむ鑑賞体験となるよう、ぜひ‘五感をひらいて’‘五感をとぎすませて’展覧会をお楽しみください。

たのしく鑑賞するために

1. 作品にはさわらない…作品を大切にしよう！
2. ゆっくり歩いて、じっくりみよう。
3. 作品をよくみて、思ったことや感じたことを話してみよう。…話すときは、小さな声で。(他のお客さまもいるよ！)

## ■開催概要

1. 展覧会名 「五感でみるてんらんかい」
2. 会期:2017年7月11日(火)~9月13日(日)
3. 休館日:月曜日・祝日(7月17日、8月11日)
4. 会場:たましん歴史・美術館(多摩信用金庫国立支店 6F/JR 国立駅南口前)
5. 開館時間:午前10時から午後6時 \*入館は午後5時30分まで
6. 入館料:一般 100円 \*中学生以下無料

■みどころ:

①五感を切り口に、絵画や彫刻、工芸など 20 作品に親しむことができます！

作品をじっくりみてもらえるよう、各作品には五感に関する「問いかけ」があります。

「問いかけ」はルビと点字による表記を行います。※展示作品をさわって楽しむ展覧会ではありません。

②ワークシート、触覚・匂いアイテム(ツール)を利用して、4 作品を楽しむことができます！

ワークシートでは 4 点の絵画作品を取り上げ、触覚ツール「さわってボックス」、匂いツール「くんくんボトル」

をヒントに、「触覚」と「嗅覚」の二つの感覚から作品を楽しむことができます。

③多摩地域の現役の作家による作品を鑑賞できます！

国立市在住の彫刻家・関頑亭や画家・峰尾幸仁、国分寺市在住の工芸家・大角幸枝、青梅市在住の陶芸家・岡野法世の作品を展示します。

④東洋古陶磁や近代洋画の名品を鑑賞できます！

灰陶加彩婦女桶(中国・後漢時代)、唐三彩万年壺(中国・唐時代)、古九谷大皿(江戸時代)などの中国・日本の古陶磁や梅原龍三郎、跡見泰の近代洋画の名品を展示します。

■関連イベント:

■ギャラリートーク 担当学芸員と展覧会を楽しむ

日 時:①7 月 15 日(土) 小学 1~3 年生対象 ②7 月 22 日(土) 小学 4~6 年生対象

③8 月 26 日(土) 中学生対象 \*いずれも午後 2 時~

会 場:たましん歴史・美術館 展示室内

参加費:無料 ※入館料のみお支払いください。

■ワークショップ さわって!かいで!?触覚と匂いでみる

日 時:8 月 3 日(木) 13:30~15:30 ※13:00 受付

講師:井上尚子(アーティスト、愛知県立芸術大学非常勤講師)

内容:視覚障がい者と晴眼者が共に鑑賞を楽しむワークショップです。

触覚や嗅覚の実体験を通して、作品のイメージを他者と共有し、

コミュニケーションを育みながら各作品に親しみます。

会場:展示室内及び 3 階ラウンジ

対象:小学 3 年生以上 ※保護者同伴可

参加費:300 円 ※当日のレクリエーション保険、教材費を含む

定員:10 名 ※事前申込制

申込み方法:往復はがきにて「氏名、年齢、参加人数、住所、電話番号(日中のご連絡が可能なお電話番号)」を記入して申込み。

申込み締切日:7 月 24 日(月) ※当日消印有効 ※応募多数の場合抽選

★ギャラリートーク等、ご希望の学校は下記までお問い合わせください★

お問合せ先:公益財団法人たましん地域文化財団 美術資料室 担当:杉本 藍

(火~金 午前 10 時~午後 5 時)

電話:042-574-1360 / FAX:042-577-5070 / URL:<http://www.tamashin.or.jp/index.html>